

兼山歴史民俗資料館だより

○ ロビーでの写真パネル展「美濃金山城跡の調査を振り返る」は展示期間延長中です。「美濃金山城跡」は、10月17日に正式に国史跡指定を受けました。

○ ちょっと懐かしい資料を展示しています。

平成4年～16年まで、遠州新居の花火師を招いて、夏祭りに開催した手筒花火の筒と、懐かしい学校の写真です。花火の筒は、火災予防のお守りとして、地元に残りました。



古民家からのお知らせ

可児郷土歴史館では、触って体験できる民具を展示しています。トウミ（唐箕）を動かして、風を起こしてみませんか。唐箕は、穀物の実と殻やゴミを選別する道具です。昔の人々の知恵を再発見することができます。

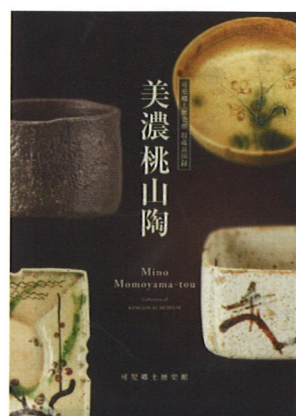


唐箕

刊行物の紹介

○ 「可児郷土歴史館収蔵品図録 美濃桃山陶」

可児郷土歴史館が所蔵する、美濃桃山陶のコレクションの「収蔵品図録」を発刊しました。素朴で力強い作品から、優雅で闊達な作品が揃います。美濃桃山陶がいかに個性豊かな存在であるかを、皆様に実感していただきたいと思います。



価 格

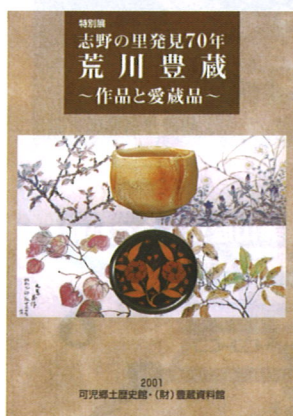
1冊 700円

販売場所

可児郷土歴史館
荒川豊蔵資料館

○ 「特別展 志野の里発見 70年 荒川豊蔵 ～作品と愛蔵品～」(2001刊)を重版しました。

志野生産地の発見者であり、再興者である荒川豊蔵の作品とコレクションをまとめた図録として、ご好評をいただいています。平成13年に発行したのですが、今回、荒川豊蔵資料館の再オープンに際し、重版しました。



価 格

1冊 700円

販売場所

荒川豊蔵資料館
可児郷土歴史館

可児郷土歴史館

〒509-0224 可児市久々利1644番地1

TEL 0574-64-0211 FAX 64-0238

Eメール kyodorekisan@city.kani.lg.jp

- 開館時間／午前9時～午後4時30分
- 休館日／月曜日、祝日の翌日、12月28日～1月4日
- 入館料／大人200円(20名以上の団体150円)
- *障がい者(手帳提出)の方と付き添いの方(1名)無料 高校生以下無料

可児郷土歴史館だより

No.24

2013.10.29

可児郷土歴史館

荒川豊蔵資料館再オープン 平成25年10月13日(日)



今年の春に、(財)豊蔵資料館から寄贈いただいた豊蔵資料館が、「荒川豊蔵資料館」として再オープンいたしました。

これにあわせ、荒川豊蔵資料館と可児郷土歴史館では、再オープン記念展を開催します。市では、「志野・瀬戸黒」で国の重要無形文化財保持者(人間国宝)の認定を受けた荒川豊蔵の功績を後世に伝えるとともに、美濃桃山陶の聖地「国宝卯花塙のふる里」であることを、広く発信してまいります。

選べる2館「共通券」の販売を開始しています。

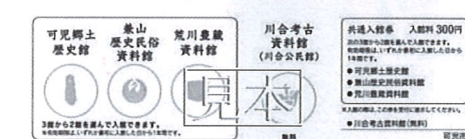
可児郷土歴史館、兼山歴史民俗資料館、荒川豊蔵資料館の3館から2館を選んで利用できる、お得な共通入館券です。

- ・共通入館券 1人／300円
- ・2館を合わせた通常料金は400円になるので、100円お得にご利用いただけます。
- ・有効期限は1年間です。
- ・可児郷土歴史館、兼山歴史民俗資料館、荒川豊蔵資料館の受付で販売しています。

*川合考古資料館は、無料でご覧いただけます。



チケット
見本表



チケット
見本裏

●共通券の発行にともない、各館の料金と団体利用の料金を統一しました。

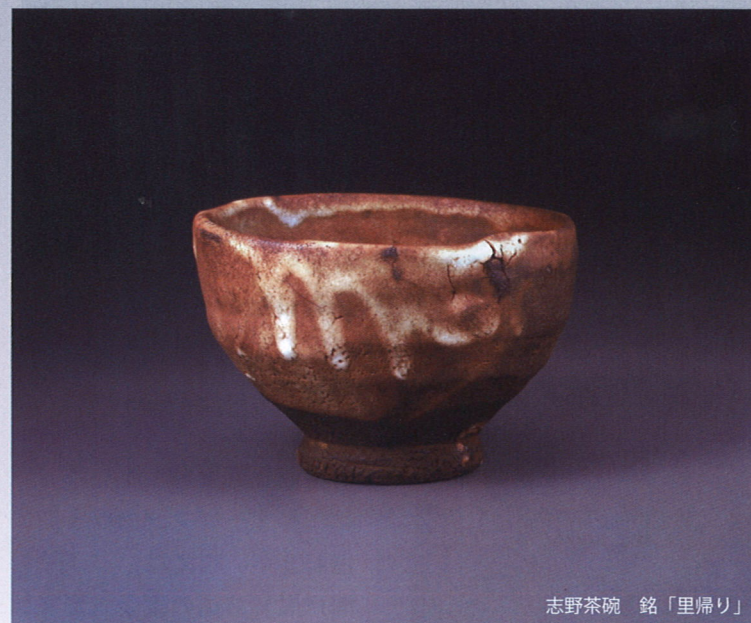
個人入館料 200円／1人

団体入館料 150円／1人(20人以上)

「人間国宝 荒川豊蔵 ～運命に導かれて～」

荒川豊蔵資料館 期間 10月13日(日)～12月27日(金)

荒川豊蔵の前半生を追います。劇的な志野との出会いに重点を置き、生誕から志野陶片の発見、志野再興へと運命に導かれた時代の軌跡を、豊蔵の初期作品や資料を通じて知っていただきたいと思います。どんな運命に導かれたのか…、縁に随い、資料館へ足をはこんでみませんか。



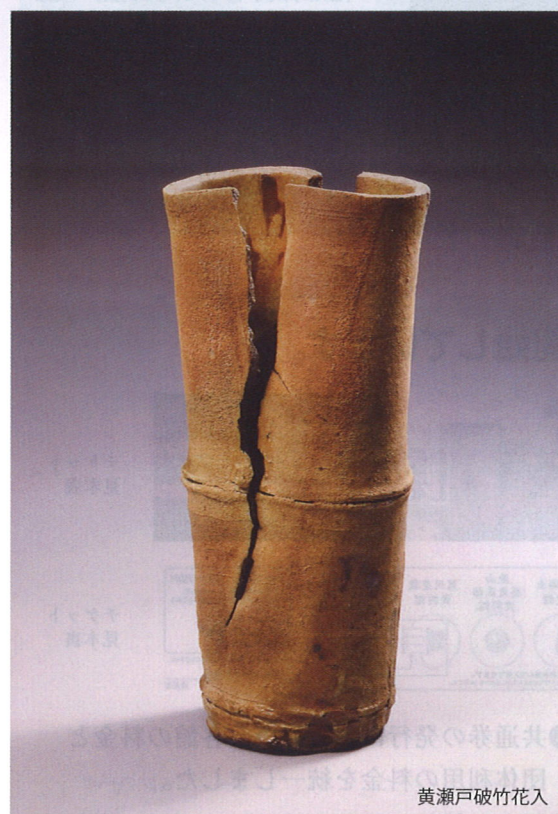
志野茶碗 銘「里帰り」



古九谷風石庭図平鉢



瀬戸黒茶碗 銘「花ノ木」



黄瀬戸破竹花入

- 開館時間 午前10時から午後4時
(11月1日以降は、午後3時30分まで)
- 開館日 金・土・日曜日、および祝日
- 主な展示品 展示機会の少ない、志野発見にまつわるエピソードを描いた屏風絵や志野茶碗 銘「里帰り」、黄瀬戸「破竹花入」、瀬戸黒茶碗 銘「花ノ木」など、約40点
- 入館料 一般1人／200円
団体(20名以上) 1人／150円
2館選べる共通入館券 300円
*高校生以下、障がい者(手帳提示)の方と付き添いの方(1名)無料
- 住所 〒509-0234 可児市久々利柿下入会 352
- TEL/FAX 0574-64-1461

「美濃桃山陶 可児コレクション」

可児郷土歴史館 期間 10月13日(日)～12月27日(金)

可児郷土歴史館と荒川豊蔵資料館が所蔵する美濃桃山陶の優品とともに、市内の大萱・大平などで出土した陶片を展示しています。伝世品と陶片をあわせて鑑賞し、400年前の可児における、素晴らしい焼き物文化に触れてください。



志野山景色四方向付



黄瀬戸梅樹絵鉢



総織部葛蒲刻文皿



志野織部笹透かし向付

- 開館時間 午前9時から午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日および祝日の翌日
- 主な展示品 黄瀬戸梅樹絵鉢、志野山景色四方向付、志野織部笹透かし向付など、約45点
- 入館料 一般1人／200円
団体(20名以上) 1人／150円
2館選べる共通入館券 300円
*高校生以下、障がい者(手帳提示)の方と付き添いの方(1名)無料



荒川豊蔵資料館、可児郷土歴史館 共同企画 ★「あなたの一番」を教えてください！

美濃桃山陶は、個性豊かな焼き物で、素晴らしいさも、味わい深さもそれぞれです。見る人にとっての一番が、一番素晴らしい作品です。期間中、荒川豊蔵資料館と可児郷土歴史館に出品されている作品の中から、「あなたの一番」の作品を投票してください。